

糖尿病を

抑え込もう

美濃市の医療ネットワークで



美濃市は糖尿病になりやすい土地柄？そんな現状を打破するために、美濃病院でも専門的な糖尿病治療体制の構築が急務となってきました。そこで平成17年2月、岐阜大学病院の糖尿病内分泌内科から三浦医師を迎え、糖尿病内科を発足させ、専門診療を開始しました。ここでは現在、美濃病院で行っている糖尿病の診療を紹介します。

テラーメイド医療

一流の洋服は採寸して作るように、糖尿病治療もしっかり採寸して患者様にぴったりあった、満足していただけるテラーメイドの医療提供を目指しています。

糖尿病は糖尿病のタイプ、病歴、生活パターンなど、患者様ごとに治療（予防）のスタイルは千差万別です。そこで糖尿病内科では、データと証拠、専門知識を根拠とし、きめ細やかな医療を展開するために専門スタッフの充実を図りました。

糖尿病専門スタッフ

医師、看護師はもとより、薬剤師、臨床検査技師、栄養士、理学療法士などからなる、糖尿病専門スタッフ

によるチームを結成し、医療を展開しています。

この連携により、スタッフが各々の専門分野を生かし、患者様をさまざまな角度からチェック、分析できるようになっています。

糖尿病と療養指導全般に関する正しい知識の普及と、熟練した療養指導の実践のため、糖尿病療養指導士という資格があります。糖尿病内科では5名のスタッフがこの資格を取得しています。

教育入院

患者様が、これから糖尿病と一生付き合っていくための方法を学ぶために、1〜2週間の入院をすることを教育入院と呼びます。

血糖と血圧、コレステロールの関



▲足の指先の振動覚を音叉を使って調べます



▲足の裏の触覚をモノフィラメントを使って調べます

自律神経機能検査、抹消運動（感覚）神経伝達速度測定、動脈硬化測

検査

毎週月～木曜日の午前9時～正午に、三浦副院長をはじめ、岐阜大学病院の鈴木、伏見両医師による糖尿病専門外来が開かれ、より専門的で高度な診療がなされています。
また、糖尿病療養指導士による療養指導、インスリン注射手技指導、栄養指導、フットケアなども行われています。

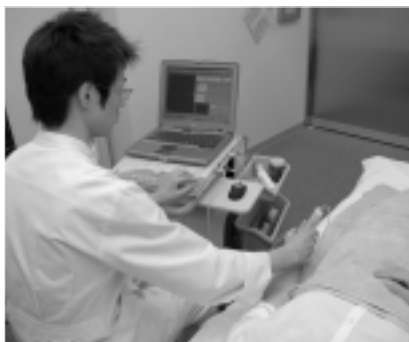
専門外来

係を学び、食事療法や運動療法、薬物療法を習得し、合併症の検索などの作業を行います。そして自分に合った血糖値のコントロール方法を探し、会得します。

医療ネットワーク

比較的安全定した症状の方は、定期的な診療や投薬などは、通い易く、皆さんの体を良く理解している『かかりつけ医』に。合併症の検索や教育入院、インスリン治療などの専門的検査や治療は『美濃病院』。更に複雑な合併症で専門かつ集中的な治療が必要な場合は『岐阜大学病院』で治療を行うなど、それぞれの得意分野を生かした、医療ネットワークで糖尿病治療を行っています。

定、頸動脈脈波測定、頸動脈超音波検査（内膜—中膜複合体厚測定）、心臓超音波検査、早期腎機能障害測定検査、24時間心電図クレアチニンクリアランス検査、インスリン分泌測定検査などの検査を行うことができます。



上：神経伝達速度測定
電流を用いて神経の伝達速度を調べます



右上：動脈硬化測定
両手・両足首の血圧、心電図などを同時に測定することによって動脈硬化の状態を調べます



右：頸動脈超音波検査
超音波を用いて血管壁の厚さを測定し、動脈の状態を調べます

糖尿病のことは病院まかせ、医者まかせ、若い者まかせ…ではダメです。自分の病気を知り、その病状にピッタリとした『テーラーメイド医療』、心強い『医療ネットワーク』などを利用して、より良い血糖値コントロールによって糖尿病を押さえ込みましょう！

美濃病院 糖尿病内科